





# 高山・市民の森 オープン

この度静岡市が、静岡市森林環境基金の倉設を記念し、森林に恵まれた政令指定都市のシンボルとして平成十四年度から整備を進めて来た、高山・市民の森(水見色)学習展示施設「森の恵」が完成し、平成十八年十一月十九日に記念式典が小嶋市長はじめ、来賓・地元関係者約二百人を集め盛大に開催されました。

この施設は、森林環境教育・林業体験・市民の交流の場として計画されました。

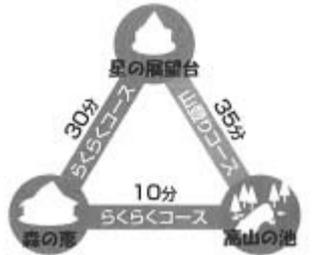
高山・市民の森では、「散策の森」「観察の森」などゾーンごとに分かれており、ちょっとしたハイキングコースとなっています。また、ハイキングコースの途中には、森林環境や林業のことが学べる展示室、市街地・日本平・駿河湾・清水港・伊豆半島を一望できる展望台もあり、自然とふれあえる工夫がされていますので、是非遊びに行ってみてはいかがでしょうか。

## 交通のご案内



開館時間 午前9時～午後4時(11月～2月は3時迄)

休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館)年末年始



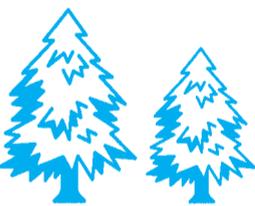
## 役員視察研修会 実施

京都府 日吉町森林組合



**石上理事** 将来的には、森林の境界は判らなくなる。森林組合が日吉町の例を参考に、森林所有者に案内を出して間伐をして、それを代わりに売上代は組合が主体となって管理していくのも一つの方法だと思いました。

**池田理事** 皆さんと同じように感じますが、どちらかというと一方の一方的な説明だったので、質問もしたかったし、現地視察も取り入れて欲しいことだと思いましたが、これに準じた方法を取っていかないと山を守っていけないと痛感しました。



十一月九日、十日の二日間、役員十九人が参加し、地域の森林の管理と整備を積極的に行っている全国的に有名な京都府の日吉町森林組合を視察しました。

日吉町森林組合は、組合員数九百三十四人、町内森林面積一万七千ha、森林率八十六・七%、民有林面積一万三〇〇ha、人工林率四十一%、役員十八人、職員二十人、地域森林の管理と整備に力を入れている組合です。

地域森林の管理と整備とは、「森林調査」「森林プラン」「間伐作業」「間伐材の搬出」と一連の作業を森林プランナーが森林プランを作成し所有者に分かるよう施業のやり

方、費用、間伐材の売上などをまとめた上で、所有者の確認が得られれば間伐作業に取りかかるという態勢を取り、町内の森林を一括的に管理しています。

当組合としてもこの研修において参考になることが多く、理事の間でも「所有者の境界も判らなくなっている人が多く、地域の森林を管理し組合員のための組合になっている」「施業方法等においては条件が違っているので難しい」との意見が聞かれました。

見もあり、今後当組合がどのような方向性で進んでいかなければならないのか考えさせられた大変有意義な研修になったのではないのでしょうか。

**役員の感想**

**山田理事** 日吉町森林組合の行っていることは、将来の森林組合のモデルであると感銘した。所有界も判らなくなっている人が多く現状、森林を守るすばらしいノウハウを持っているので、職員が一年間研修を受けてくれば良いと思う。

**望月(良)理事** 組合長をはじめ職員が自信を持って地域の森林を管理しており、これから先もやって行く自信が覗えた。地域内の森林を団地化し計画的に施業していることなど、小規模所有者の山林を管理して行くには、職員が勉強して行くことは必要だと感じた。

**篠崎理事** 森林を如何に管理して行くかは、森林組合合しれないと感じている。そのためには、職員が勉強会に参加してもらいたいと思います。

**佐野理事** 参考になるところは参考にする必要があるが施業方法等においては条件が違うので難しい面があると感銘した。現地のことについてはあまり参考にならないのでは。

**佐藤理事** 組合が積極的に組合員の中に入っていると感銘した。そうしたことで組合員もそれなりに理解しているのかなと……。現場も見せてもらいたかった。

**秋山理事** うまく数字と写真を利用して、組合員の懐へ入っていつている。組合がやっていくべきことを再確認しました。

**大橋理事** 小規模の所有者の関心を得るには、組合が積極的に組合員の中に入っていかないと関心を持たないと思うし、当組合も何か新しい事業に取り組み必要があると感じました。

**井口理事** それぞれ皆さんがいわれたとおりに感じていますが、あえて感じたことは組織を含め参事の個人的なリーダーシップが大きいのではないかと。ただ、個人の力というのがいい方向に出ればいいが、逆の場合だってあるのでその辺は難しいが、日吉町は参事の個人的な力が大きいと感じました。

**築地理事** 皆さんと同じですが、現場を見たかったです。今後は境界がわからなくなるので、組合はその辺りから始めた方がいいと思いました。



日吉町森林組合長の説明をうける

## 木材市況

1m<sup>3</sup>=3.6石  
入札日 平成18年12月7日  
市回数 2,130回

樹種	長さ(m)	末口径(cm)	落札価格		1本当単価	安値	気配
			高値	中値			
す	2	20~	10,000	6,000	-	4,000	○
		3	11,250	11,000	649	10,500	○
	3	16~18	13,880	13,500	1,175	13,000	○
		20~	13,620	13,000	1,716	12,000	○
ぎ	4	5~10	365	300	-	180	○
		11~13	13,000	12,500	725	9,000	○
	4	14	14,090	13,500	1,053	13,000	○
		16~18	15,800	14,000	1,624	13,000	○
	5	20~22	20,600	15,000	2,640	11,000	○
		24~28	21,600	16,000	4,320	10,000	○
ひ	2	16~18	17,800	16,000	3,104	14,000	○
		20~22	15,010	14,000	4,074	13,000	○
	3	20~	48,800	12,000	-	4,000	○
		14	24,550	24,000	1,416	15,000	○
の	3	16~18	29,200	28,500	2,480	20,000	○
		20~22	41,000	24,000	3,168	20,000	○
	4	4~7	301	280	-	200	○
		8~10	490	460	-	250	▼
	4	11~13	15,650	14,500	841	13,000	▼
		14	25,780	24,500	1,911	23,000	▼
き	6	16~18	29,100	28,500	3,306	28,000	▼
		20~22	45,000	28,000	4,928	20,000	○
	6	24~28	60,000	28,500	7,695	18,000	○
		14	20,390	20,000	2,700	-	○
7	16~18	38,010	36,500	7,081	25,500	▼	
	20~22	31,000	30,500	8,845	30,000	▼	
7	16~18	38,840	36,000	8,640	32,000	○	